



Interview

総務部 チーフ

おかざき よういち
岡崎 洋一

日々目まぐるしく変化し、信じられぬほどの速度で進化していくパソコンの世界。それを羨しみながらミッションに臨むのが、株式会社日本土地建物で総務部チーフを務める岡崎洋一だ。パソコンのスベシヤリストとして業務の効率化を目指す岡崎に、これまでの取り組みや課題について聞いた。

最新の情報は インターネットを フル活用

社内における様々な業務のデジタル化を進めてきた岡崎。その取り組みの一つが、マニュアル化のできない業務への対応だ。マニュアル化には時間の短縮や業務の安定という点で利便性があるが、その形態にそぐわないものもある。例えば、OSやパソコン本体のメンテナンスやアプリケーションソフト・ツールの使い方など、コンピューター関連の分野は日々更新され、今日使えたマニュアルが来月には使えないことはざらだ。作成に時間を取られるデメリットの方が勝るため、マニュアルは作っていないものの、マニュアル化の要望

は多くある。そのようなときの強い味方はインターネットの情報だ。

「昨今は多くのホームページが開設されており、必要な情報は検索すれば簡単に調べられます。個々に対応するよりも、ソフートの使用方法が親切丁寧に解説されているページのリンク先を貼りつけ、メールで送信すれば迅速に共有が可能です。もちろん内容の精査は必要ですが、ネット情報をフルに有効活用し、業務を効率化していきますね。」

二つの課題

重要視している課題は、ペーパーレス化及びクラウド化の推進だ。コロナ禍において、印刷の廃止や、テレワークが推奨される状況に背中を押されるべく、様々な改革に着手しているものの、なかなか容易には進まない。もともと不動産業界では契約書をはじめ、多くが紙媒体であることに加え、技術的な問題のみならず、情報を取り扱う個人の意識が変わらないと難しい。岡崎にとっては、紙よりも両面の方が断然扱いやすい。ピンポイントでスームをすれば、細かい字も容易に読めるようになり、

り組んでほしいと思っています。」

徹底的な効率化を目指し、岡崎はこれからも専門知識を高め、日本土地建物の



未来のために歩み続けていくだろう。

なることを、岡崎は身をもって学んだ。例えば、以前のことだが、プログラミングの条件分岐設定に苦慮した際も、過去のイメージがヒントとなり、解決に至ったこともある。バイトで宅配の荷物を、ベルトコンベアに乗せて配送先別に仕分けする作業が、プログラミングの分岐処理を行う上でのひらめきに繋がった。たった一日のバイトが思いがけぬところで役にたったのだ。

また、20年以上を前だが、派遣の仕事で紙媒体のデータをスキャンし、電子化事業という業務に就いていたことがあった。スマートな事業者とは裏腹に、現場は書類が入った段ボール箱が無数にあり、24時間

ツールを用いれば、チェックシートのように活用もできる。紙だと、書き込みが増えると読みづらくなる、複数で共有できない、紛失、破損の危険もある。しかし、両面で行えばこれらの問題はほぼなくなる。しかし、「紙の方が見やすい、慣れている」という声はまだまだ多く、ペーパーレス化の進捗状況はあまりよくないのが現状だ。

一方、クラウド化に関しては2020年に進歩を遂げた。賃貸事業部における膨大な量の入居者データを、社内のサーバーからクラウドにあげた。保守を任せられた人間にとつて、万が一のサーバーの故障により全ての情報がストップしてしまう懸念がなくなった点において、安心度が格段に違うという。

また、Googleで下ライプやwebメールのようなクラウドサービスも少しずつ導入しているが、こちらはまだまだ試行錯誤中だ。

経験の積み上げが 力となる

一見、何の関係もないと思われる過去の体験が、ふとした拍子に現在の仕事の糧と



無駄な仕事は一切ない

コロナ禍において不動産業界はもとより、全ての業種で新たな業務形態が求められる現在。それだけでなく日々蓄積される業務に対応していくには、根本的な改革が必要不可欠だ。

「新しいものを試す余裕も時間もなく、面倒だと思っているのはもったいないし、怖いことでもあります。自分では現状維持をしているつもりでも、仕事量は増えていくもので、慣れたやり方による油断、さらに自身の加齢による衰えもあります。同じ仕事を何の改良も加えずに、同じやり方でやり続けるのは、一種の思考停止だと思っています。試行錯誤でよいのです。リカバリーさえできれば失敗したって構いません。どんな仕事も失敗も自身の経験値になり、いずれ必ずどこかで役に立ちます。無駄な仕事は一切ないので、ぜひ皆さんにも真摯に取

企業情報

設立年：2003年8月
年商：37億円

※ 2020年4月時点

経営戦略ミーティング

開催
レポート

下半期も中盤にさしかかり、より一層強い組織づくりのために経営戦略ミーティング開催いたしました。今回も有意義なミーティングを行うことができました。

- 参加者：神山社長、下島、濱野、林 ■開催日：令和3年2月5日（金）～6日（土） 1泊2日
- 宿泊先及びミーティング場所：東急ハーヴェストクラブ VIALA 箱根翡翠

スケジュール
18日

ミーティング

議題

『現時点での第18期下半期の振り返りと第18期目標達成のための戦略』
『すべての社員を巻き込む 目標管理の進め方』

夕食

19:30～

一遊 鉄板焼（東急ハーヴェストクラブ VIALA 箱根翡翠内）



スケジュール
28日

ゴルフ

9:52スタート

■開催場所
ギャツピィゴルフ
クラブ



若手ホープミーティング

開催レポート

開催概要

【開催日】令和3年1月29日（金）～31日（日） 2泊3日
【宿泊先及びミーティング場所】
芦屋ベイコート倶楽部 ホテル&スパリゾート
【参加者】神山社長、本間、奥田、下地

スケジュール

1日目：ミーティング

議題 『現時点での第18期下半期の振り返りと第18期目標達成のための戦略』
『部下のやる気を引き出し成果を高める「上司力」』

2日目

【ゴルフ】9:59スタート
開催場所：太平洋クラブ六甲コース
【夕食】17:30～
日本料理 鉄板焼（芦屋ベイコート倶楽部 ホテル&スパリゾート内）



お誕生日おめでとう!

3
March



社長室
おの たかのぶ
大野 隆紳さん

誕生日を迎えて一言

45才体型維持と体調管理に気を付け、趣味で始めたカートで表彰目指します。



営業推進部 第二グループ
てる やりく
照屋 季空さん

誕生日を迎えて一言

無事23歳を迎える事ができました。今年こそは物件仕入れ&売却を行い、結果を残していきたいと思います。ゴルフではスコア120台を目指す為に特別して参ります。まだまだ未熟ですが精一杯頑張りますのでよろしく願っています!